

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、
災害時には、危険な場所にいる人は避難をすることが原則です。

知っておくべき5つのポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- マスク・消毒液・体温計が不足しています。
できるだけ自ら携行してください。
- 町が指定する避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。
災害時には町ホームページ等で確認してください。
- 豪雨時の屋外の移動は車を含め危険です。
やむをえず車中泊をする場合、浸水しないよう周囲の状況等を十分確認してください。